

# アカヤシオが稜線の山肌を ピンクに染める 西上州を代表する岩峰の一つ

太田ハイキングクラブ/群馬

中田 滋



烏帽子岳からシラケ山に続く岩稜を彩るアカヤシオ

西上州の山は比較的  
低山ながら、妙義  
山に代表されるよう  
な岩稜を抱いたユニ  
ークかつ特徴的な景観  
を呈する山々が連なっ  
ている。下仁田町の  
西隣、南牧村大仁田  
ダム近くに聳える烏  
帽子岳も例外でなく、  
その名の如く見る方向によつては  
正に烏帽子の形を虚空に突き上げ  
た岩峰である。

烏帽子岳の南方に連なる「マル」  
から「シラケ山」への稜線は痩せ  
た岩稜尾根で、この岩稜ルートの  
通過は登山熟達者にお薦めした  
い。なお、初心者にはこの岩稜ル  
ートを迂回するための横道ルートが  
ある。この辺りの岩峰を囲む稜線  
では、4月下旬から5月初旬にか  
けて、地元で「ひとつばな」と呼  
ばれるアカヤシオが山肌をピンク  
に染める。

登山口へは下仁田町から南牧村  
へ入り、雨沢で左折し大仁田ダム  
下の新里宮橋から500m先のシ  
ボツ沢登山口駐車場に着く。沢沿  
りの登山道に入り、50分程で奥の二  
股の分岐に着く。左に進み、やがて  
ロープが設置された急斜面を落石に  
注意しながら登ると30分程でコルの  
分岐に着く。左に進みロープにつか  
まりながら登り詰めると烏帽子岳頂  
上だ。360度の展望が開け、西上  
州の山々が一望できる。南方に目を  
向けると、ベストシーズンにはアカ  
ヤシオのピンクに彩られたマルから  
シラケ山に続く岩稜が見渡せる。

下山はコルまで戻り、直進してマ  
ルを経由し、郡界尾根鞍部で右のシ  
ボツ沢に下り、登山口に戻る。  
時間に余裕があれば、マルからシ  
ラケ山まで足を延ばしたい。その場  
合、岩稜ルートを往路に使い、横道  
ルートを戻るとよい。



烏帽子岳のコル付近から山頂を望む



- ⌚ 登山口 > 50分 > 奥の二股 > 30分 > コル > 10分 > 烏帽子岳頂上 > 20分 > マル > 10分 > 郡界尾根鞍部 > 60分 > 登山口 (シラケ山への往復は150分ほど)
- 🚌 バスの場合は、下仁田駅前から南牧バス能行きに乗し、雨沢で下車。大仁田川に沿って登山口まで約5km。雨沢からタクシーも利用できる。
- ☎ 南牧村役場 振興整備課 0274-87-2011
- 📍 十国峠 (じゅっこくとうげ)
- 🕒 参考タイム 🚌 交通 🗨 問い合わせ 📍 地形図